



令和3年7月2日 立川市福祉保健部健康づくり担当課

送付文書 計2枚

報道機関 各位

立川市と多摩信用金庫、立川市医師会が連携して 「職域接種」を実施することとしました

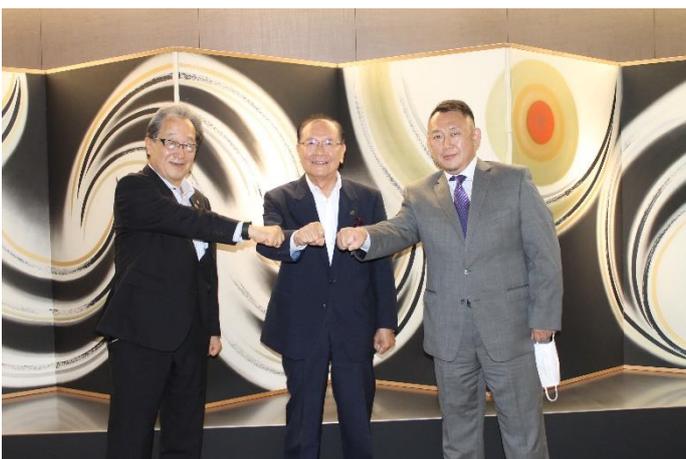
立川市は、新型コロナウイルスワクチンの「職域接種」の実施に向けて準備を進めてまいりましたが、この度、多摩信用金庫と立川市医師会と連携して7月12日から実施することとしました。

これに先立ちまして、7月2日、立川市・清水庄平立川市長、多摩信用金庫・八木敏郎理事長、立川市医師会・荘司輝昭理事の三者が多摩信用金庫本店内で一堂に会しワクチン職域接種に関しまして合意を確認しました。

この度の「職域接種」につきましては、立川市が実施主体となり、多摩信用金庫が

地域貢献として接種会場を提供し、立川市医師会が接種を担います。

詳細は、別紙をご覧くださいませよう
お願いいたします。



【問い合わせ】

立川市福祉保健部健康づくり担当課長 田村 信行

TEL 042-523-2111 内線4710

令和3年7月2日
立川市福祉保健部健康づくり担当課

立川市と多摩信用金庫、立川市医師会が連携した「職域接種」を実施

立川市は、新型コロナウイルスワクチンの「職域接種」の実施に向け準備を進めてまいりましたが、このほど国からモデルナ社製ワクチン初回1,500回分（750人分）の納品がされたことを受け、多摩信用金庫（理事長：八木敏郎）と立川市医師会（会長：村上幸人）と連携して、7月12日から職域接種を実施します。

これに先立ち、7月2日、立川市・清水庄平市長、多摩信用金庫・八木敏郎理事長、立川市医師会・荘司輝昭理事の三者が多摩信用金庫本店内で一堂に会し、ワクチン職域接種に関する合意が確認されました。立川市が実施主体となり、多摩信用金庫が地域貢献として接種会場を提供し、立川市医師会が接種を担います。

- 実施主体：立川市。立川市医師会に接種業務委託
 - 接種会場：多摩信用金庫本店3階Winセンター（立川市緑町、GREEN SPRINGS内）
 - 接種日時：平日（月～金） 18：00～21：00
 - 職域対象：市民生活を支える職種で人と接する機会が多い従事者等を対象とし、まずは、市内の保育園・学童保育所・幼稚園に勤務する従事者、市内の訪問・通所介護事業所等及び障害福祉サービス事業所等の従事者を優先とする。
 - 接種規模：100人～最大300人／日、今後のワクチン供給状況により規模変動
 - 使用ワクチン：モデルナ社製ワクチン（15,000回分、7,500人分を想定）
 - モデルナ社製ワクチンの今後の供給状況により、小中学校の教職員など職域枠の拡大を検討。
- （参考）
- 6月30日時点速報値：65歳以上高齢者接種率：1回目：約81%、2回目：約51%

【立川市・清水市長コメント】

「接種会場の提供と円滑な接種体制の確保にご協力いただき、三者連携による「職域接種」が開始できることに感謝申し上げます」

「モデルナ社製ワクチン活用による職域接種の実施により、現在市で進めているファイザー社製ワクチンによる年代別等接種の着実性・円滑化につながるものと考えています」

■問い合わせ：立川市福祉保健部健康づくり担当課長・田村信行
☎ 042-523-2111（内線）4710